

## 湯盛温泉とホテル杉の湯

湯盛温泉は、歴史は古いものの比較的新しい川沿いの温泉だ。温泉は 1988 年、ホテル杉の湯の建設中に発見(正確には再発見)された。川上村は新しい高級ホテルを建設中であったが、温泉用の水源が必要だった。彼らはこの地域の古い記録を調べ、「湯盛杉」について言及しているものを掘り起こした。その記録には、その木の近くにある泉がかつて住民によって調理や薬用に使われていたことが記されていた。埋もれていた泉を復活させたいと考えた建設チームは、失われた源泉を見つけるまで掘り起こした。

現在、宿泊客や日帰り客はホテル杉の湯の数ある浴場で湯盛の単純温泉・炭酸水素塩冷鉱泉を堪能することができる。天然石や檜、樹齢 300 年の高野槇でできた浴槽もある。ホテルの露天風呂からは近くの峡谷を一望でき、客室は吉野杉をふんだんに使った造りとなっている。

夕食は夏の鮎料理コースがあり、内 1 つはホテルのスタッフが自ら釣った鮎が提供される。また、レストランやお土産屋、観光案内所のあるかわかみ源流ツーリズム事務所にも近くて便利な場所にある。